

## 平成 23 年度日進市地域包括支援センター運営部会 議事録

開催日 : 平成 24 年 3 月 29 日 (木)

開催時間 : 13 : 00 ~ 14 : 30

開催場所 : 日進市役所 第 4 会議室

出席者 : 委員 井手 宏 亀井春枝 市岡俊寛 萩野光枝  
事務局 近藤課長 小塚主幹 伊東補佐 菅野補佐 安藤主査  
欠席者 山岡 林二

傍聴の可否 可

傍聴の有無 無

### 次第

- 議題
- 1 平成 23 年度地域包括支援センター事業実績 (見込) について
  - 2 平成 24 年度地域包括支援センター事業計画 (案) について
  - 3 地域包括支援センターにおける介護予防支援業務の構成・中立性について
  - 4 指定介護予防支援事業所の指定について
  - 5 その他

### 議題 1 平成 23 年度地域包括支援センター事業実績 (見込) について

市 資料に沿って説明

委員 二次予防事業対象者が増えているのに、施策の参加状況人数がほとんど変わっていない原因は何か。

市 二次予防事業対象者の抽出は、昨年度までは医療機関で特定検診を受診した人を対象にしていたのですが、今年度からは本人のアンケート回答に基づいて対象者を選定したので、アンケートで興味があるという回答をしても、実際に参加案内をしても参加しないという人が多かったということが原因と思われます。

委員 対象者を選定するアンケート項目のチェックリストの質問の仕方に問題があると思う。自分の体の状態について、危機感のない方を教室に誘っても参加につながらない。栄養は食事が出来ていればいい、口腔は歯医者に行けば見てもらえると考える方が多いのではないか。栄養改善の対象者はどのよ

うな基準か。

市 BMI 数値と体重減少があるかという項目で国の基準に従っています。口腔機能向上と栄養改善を同じ事業で行っているため、どちらかというところ、飲み込みが悪くなって教室に参加される方が多く、栄養改善を希望して参加される方は少ないと感じています。参加してみたら、来て良かったと言っただけだが、参加するまでが時間がかかると思います。

委員 回想法は、テーマを決めて昔の話をするものだが、講座の最後に内容のまとめなどを行っているのか。

市 特に講座のまとめを行ってはいませんが、講座回数を重ねるうちに受講者同士が打ち解けて話をできる雰囲気ができ、外出しなかった人が外出できるようになるなど、生活の質に変化が見られることが重要であると考えています。

委員 配食サービスについて、例えば、地域によって配食する事業所が多いとか、件数にばらつきがあるが地区毎の特徴があるのか。

市 高齢化率が高い地域がある地区は、配食サービスの相談や問い合わせ件数が多いという結果が出ています。

委員 資料の中の合計の欄で、昨年度の数値があると比較しやすいので、加えていただきたい。また、南ヶ丘で孤立死が2件ほどあったと思うが、市は、事件の内容を把握しているか。

委員 担当地区なので把握しているが、2件とも家族がおり、亡くなられた時に1人だったというだけで、孤立していたわけではない。

市 南ヶ丘は、区とまちづくり協議会に依頼し、見守りモデル地区の指定をしているので、意識は高いと思います。

また、郵便局、新聞販売店と協定を結び、郵便物が溜まっている家に声をかけるという見守り事業を今後行っていきますので、孤立死になって、長い期間発見されないということがないようにしていきたいと思います。

委員 サービス事業所交流会について、災害をテーマにして実施しているが、実際にケアマネは、災害時にどのような対応をするのか。

市            まずは、自分の担当する利用者の安否を確認するのではないかと思います  
が、自分も被災することも考えられるので、実際に災害時でどこまで対応で  
きるか予想はつかないです。

委員          聞いた話だが、震災を受けた気仙沼市で、震災直後に現場に行かれた方か  
ら、在宅で褥瘡があるがたくさんみえたと聞いていた。その後、しばらくし  
て現地に行ってみたら、褥瘡のある方がほとんどおらず、在宅の方は、震災  
による停電で、寒い中を過ごし、震災後 1 週間くらいで亡くなられたとのこ  
とだった。

## 議題 2 平成 24 年度地域包括支援センター事業計画（案）について

市            資料に沿って説明

委員          地域包括支援センターは、今後ますます在宅高齢者を支援していく中心に  
なっていくと思うが、相談件数も多く、事務量に対して人員が少ないのでは  
ないかと思う。市も包括を応援してほしい。

## 議題 3 地域包括支援センターにおける介護予防支援業務の構成・中立性について

市            資料に沿って説明

委員          地域包括支援センターにおける介護予防支援業務について、特定のサービ  
ス事業所に集中し続けているわけではなく、集中率が高かった理由が問題な  
いとのことなので、了承したいと思う。

## 議題 4 指定介護予防支援事業所の指定について

市            指定介護予防支援事業所である、中部・東部・西部地域包括支援センター  
は、指定期間が 6 年であるため、今年で更新となります。

その手続きのために、各事務所で実地指導を行ったところ、指摘事項もな  
く、指定の基準を満たしていることから、地域密着型サービス運営部会で承  
認を得て、4 月 1 日付けで更新することを報告します。

## 議題 5 その他

特になし

(終了)